

## 1 議事日程(初日)

[平成16年太宰府市議会第2回(6月)定例会]

平成16年6月1日

午前10時開議

於議事室

- |       |  |
|-------|--|
| 日程第1  | 会議録署名議員の指名   |
| 日程第2  | 会期の決定  |
| 日程第3  | 諸般の報告  |
| 日程第4  | 報告第1号 平成15年度太宰府市一般会計予算繰越明許費について                        |
| 日程第5  | 報告第2号 平成15年度太宰府市一般会計予算事故繰越しについて                        |
| 日程第6  | 報告第3号 太宰府市土地開発公社経営状況の報告について                            |
| 日程第7  | 報告第4号 財団法人太宰府市国際交流協会経営状況の報告について                        |
| 日程第8  | 報告第5号 財団法人太宰府市文化スポーツ振興財団経営状況の報告について                    |
| 日程第9  | 議案第35号 専決処分の承認を求めることについて(平成16年度太宰府市老人保健特別会計補正予算:専決第1号) |
| 日程第10 | 議案第36号 市道路線の認定について                                     |
| 日程第11 | 議案第37号 福岡都市圏競艇等事業組合規約の一部を変更する規約の協議について                 |
| 日程第12 | 議案第38号 太宰府市土地開発公社定款の一部を改正する定款について                      |
| 日程第13 | 議案第39号 太宰府市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例について      |
| 日程第14 | 議案第40号 太宰府市特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例について              |
| 日程第15 | 議案第41号 太宰府市附属機関設置に関する条例の一部を改正する条例について                  |
| 日程第16 | 議案第42号 平成16年度太宰府市一般会計補正予算(第1号)について                     |
| 日程第17 | 議案第43号 平成16年度太宰府市下水道事業会計補正予算(第1号)について                  |

## 2 出席議員は次のとおりである(20名)

- |     |       |    |     |      |    |
|-----|-------|----|-----|------|----|
| 1番  | 片井智鶴枝 | 議員 | 2番  | 力丸義行 | 議員 |
| 3番  | 後藤邦晴  | 議員 | 4番  | 橋本健  | 議員 |
| 5番  | 中林宗樹  | 議員 | 6番  | 門田直樹 | 議員 |
| 7番  | 不老光幸  | 議員 | 8番  | 渡邊美穂 | 議員 |
| 9番  | 大田勝義  | 議員 | 10番 | 安部啓治 | 議員 |
| 11番 | 山路一恵  | 議員 | 12番 | 小柳道枝 | 議員 |
| 13番 | 清水章一  | 議員 | 14番 | 佐伯修  | 議員 |
| 15番 | 安部陽   | 議員 | 16番 | 田川武茂 | 議員 |
| 17番 | 福廣和美  | 議員 | 18番 | 岡部茂夫 | 議員 |

19番 武藤哲志 議員

20番 村山弘行 議員

3 欠席議員は次のとおりである

なし

4 会議録署名議員

1番 片井智鶴枝 議員

2番 力丸義行 議員

5 地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名(23名)

|                 |      |          |      |
|-----------------|------|----------|------|
| 市長              | 佐藤善郎 | 助役       | 井上保廣 |
| 収入役             | 松島幹彦 | 教育長      | 關敏治  |
| 総務部長            | 平島鉄信 | 地域振興部長   | 石橋正直 |
| 市民生活部長          | 関岡勉  | 健康福祉部長   | 古川泰博 |
| 建設部長            | 富田讓  | 上下水道部長   | 永田克人 |
| 教育部長            | 松永栄人 | 監査委員事務局長 | 花田勝彦 |
| 総務部次長           | 松田幸夫 | 地域振興部次長  | 三笠哲生 |
| 健康福祉部次長         | 村尾昭子 | 総務課長     | 松島健二 |
| 財政課長            | 井上義昭 | 地域振興課長   | 大藪勝一 |
| 市民課長            | 藤幸二郎 | 国保年金課長   | 木村裕子 |
| まちづくり技術<br>開発課長 | 大江田洋 | 上下水道課長   | 宮原勝美 |
| 教務課長            | 井上和雄 |          |      |

6 職務のため議事室に出席した事務局職員の職氏名(5名)

|        |      |
|--------|------|
| 議会事務局長 | 白石純一 |
| 議事課長   | 木村洋  |
| 書記     | 伊藤剛  |
| 書記     | 満崎哲也 |
| 書記     | 高田政樹 |

開会 午前10時00分

~~~~~

議長（村山弘行議員） 皆さん、おはようございます。

ただいまの出席議員数は20名です。

定足数に達しておりますので、平成16年太宰府市議会第2回定例会を開催します。

直ちに本日の会議を開きます。

議事日程はお手元に配付しておるとおりです。

議事に入ります。

~~~~~

#### 日程第1 会議録署名議員の指名

議長（村山弘行議員） 日程第1、「会議録署名議員の指名」を行います。

今回の会議録署名議員は、会議規則第80条の規定によって、

1番、片井智鶴枝議員

2番、力丸 義行議員

を指名します。

~~~~~

#### 日程第2 会期の決定

議長（村山弘行議員） 日程第2、「会期の決定」を議題にします。

お諮りします。

本定例会の会期は、本日から6月17日までの17日間にしたいと思います。ご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（村山弘行議員） 異議なしと認めます。

したがって、会期は本日から6月17日までの17日間に決定しました。

なお、会期内日程については、お手元に配付しております会期内日程表によって運営を進めたいと思います。また、本会議、委員会とも改めて通知を差し上げませんので、よろしくご協力をお願いします。

~~~~~

#### 日程第3 諸般の報告

議長（村山弘行議員） 日程第3、「諸般の報告」を行います。

お手元に報告事項の一覧表を配付しております。監査関係、議長会関係及び行政視察関係の資料につきましては、事務局に保管しておりますので、必要な方はご覧いただきたいと思ます。

これで諸般の報告を終わります。

~~~~~

日程第4から日程第8まで一括上程

議長（村山弘行議員） お諮りします。

日程第4、報告第1号「平成15年度太宰府市一般会計予算繰越明許費について」から日程第8、報告第5号「財団法人太宰府市文化スポーツ振興財団経営状況の報告について」までを一括議題にしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（村山弘行議員） 異議なしと認めます。

したがって、日程第4から日程第8までを一括議題とします。

報告を求めます。

市長。

〔市長 佐藤善郎 登壇〕

市長（佐藤善郎） 皆さん、おはようございます。

本日ここに、平成16年度第2回太宰府市議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆様におかれましては、公私ともご多用の中ご参集いただき、厚く御礼を申し上げます。

本日、定例議会の開会に当たり、一言ごあいさつを申し上げます。

最初に、九州国立博物館についてでございます。

平成14年4月に本体工事が着工し建設が進められておりましたが、本年3月末に完了いたしました。そして、5月9日には議員の皆様をはじめとする地元及び工事の関係者約350人が出席され、盛大に竣工式が石坂四丁目の現地で挙行され、ともに完成を祝い合いました。これからは、平成17年秋の開館を目指していよいよ準備作業が本格化してまいります。本市といたしましても、太宰府天満宮をはじめとした豊かな歴史的文化遺産を「光」とし、「国博のあるまち＝太宰府＝の魅力」を各方面に発信していくため、「まるごと博物館推進プロジェクト」をより一層推し進めてまいります。

次に、防災対策についてでございます。

昨年の「7・19豪雨災害」から1年を迎えようとしております。本市では、昨年の災害を教訓に地域防災計画の見直しを行い、さらにはその内容の点検も含めた初動体制の早期確立を図るため、去る5月22日に、福岡県消防防災課の指導をいただき、市災害対策本部の「防災図上訓練」を実施いたしました。訓練は、刻々と変化する状況を想定し、対策本部各班のそれぞれの役割や行動内容などの総点検及び確認を行いました。今年は例年より早く梅雨入りをいたしました。万全の体制を整え、対応してまいります。

また、特に甚大な被害を受けました三条区、連歌屋区、国分区、通古賀区におきましても、区の役員や被災者を対象に「防災図上訓練」を実施し、市民の皆様の防災意識の向上を図るとともに、各地域における「自主防災組織」の早期設置などを呼びかけ、「災害に強いまちづくり」に向けた取り組みを行っております。

さて、本日ご提案申し上げます案件は、報告5件、専決処分の承認を求めるもの1件、市道

路線の認定1件、規約の協議1件、定款の改正1件、条例の一部改正3件、補正予算2件、合わせて14件でございます。

それでは、早速提案理由の説明を申し上げます。

報告第1号から報告第5号までを一括してご説明申し上げます。

最初に、報告第1号「平成15年度太宰府市一般会計予算繰越明許費について」ご説明申し上げます。

平成15年度の繰越明許費は、計17件の事業について設定しておりましたが、繰越額が確定いたしましたので報告をさせていただきます。

繰越総額は15億7,332万6,100円で、そのうち災害復旧事業は9件、10億5,617万3,100円の繰り越しを行っております。

次に、報告第2号「平成15年度太宰府市一般会計予算事故繰越しについて」ご説明申し上げます。

平成15年度につきましては、市史編さん事業、高雄地区バス路線整備事業、JR太宰府駅関連業務委託事業など、5件の事故繰越しを行っております。繰越総額は6,360万7,500円でございます。

次に、報告第3号「太宰府市土地開発公社経営状況の報告について」ご説明申し上げます。

まず、平成15年度の事業と決算について報告します。

主な事業といたしましては、公有地取得事業では、御垣野・隈野線道路改築事業用地の取得を行っております。

また、処分として、公有地取得事業では御垣野・隈野線道路改築事業用地、高雄公園（仮称）整備事業用地及び高雄中央通り線道路改良事業用地、土地造成事業では佐野地区住宅開発事業用地の処分を行っております。

決算につきましては、収益的収入6億383万3,164円に対しまして、収益的支出は7億3,154万3,706円となり、差し引き1億2,771万542円の当期純損失を生じております。

なお、前期繰越準備金から当期純損失を差し引いた繰越準備金合計は、2億5,888万831円となっております。

次に、平成16年度の事業計画についてであります。公有地取得事業では、御垣野・隈野線道路改築事業用地の取得を計画いたしております。

また、処分につきましては、公有地として御垣野・隈野線道路改築事業用地、土地造成事業では、佐野地区住宅用地開発事業用地の処分を計画いたしております。

以上、簡単ではございますが、太宰府市土地開発公社の経営状況を報告いたします。

次に、報告第4号「財団法人太宰府市国際交流協会経営状況の報告について」ご説明申し上げます。

まず、平成15年度の事業と決算について報告いたします。

事業としましては、アジア太平洋子ども会議の子ども大使受け入れが、昨年2月ごろから流

行した新型肺炎（サース：SARS）の影響で中止となり、毎年参加しておりました太宰府市民政庁まつりも7月19日の豪雨災害の影響により中止となるなど、事業実施に大きな影響が出ましたが、市内大学留学生のホームビジット（家庭訪問）の受け入れ、史跡散策交流会、セカンドファミリー事業、フレンズベル倶楽部メンバーのつどい（賛助会員の交流会）、民間国際交流団体への助成などを行っております。また、在住外国人のための日本語教室も委託事業として実施いたしております。

決算の収入につきましては、基本財産2億円の国債利子収入280万円及び賛助会員会費収入40万2,070円、市補助金60万円など、前年度繰越金を合わせて合計606万632円となっており、支出につきましては、自主事業費及び一般管理費合わせて309万5,187円で296万5,445円の繰越金となっております。

次に、平成16年度の事業計画と予算でございますが、事業につきましては、新規事業として、外国人との共生という観点からの事業展開を図っていくため、日本の伝統文化体験講座事業、食文化交流を図る世界料理教室、外国人向け生活情報マップの作成などの事業を行うことにしております。

予算につきましては、収入として757万7,000円を見込み、支出として自主事業費を267万8,000円、一般管理費を489万9,000円見込み、一般管理費のうち予備費として198万円を計上いたしております。

以上、簡単でございますが、財団法人太宰府市国際交流協会の経営状況を報告いたします。

次に、報告第5号「財団法人太宰府市文化スポーツ振興財団経営状況の報告について」をご説明申し上げます。

まず、平成15年度の事業と決算について報告いたします。

主な事業といたしましては、12施設の管理運営の受託と文化・スポーツ振興に関する事業を行い、各種教室、講座、イベント等の開催及び主催事業や他団体の開催事業の情報提供を行っておるところであります。

この結果、全施設の利用者数は、約85万人とたくさんの方に利用していただきました。今後も多様化する市民ニーズにこたえるため、施設の管理、運営により一層力を注いでまいります。

決算につきましては、一般会計としての主な収入は、基本財産運用収入、自主事業収入及び受託事業収入と合わせて、合計4億5,095万3,615円となっております。

支出につきましては、自主事業、受託事業費及び財団管理費などを合わせて、合計4億3,519万4,705円で、差し引き1,575万8,910円の繰り越しとなっております。

収益事業会計の収入は、収益事業収入及び雑収入を合わせて、合計345万8,560円となっております。

支出につきましては、収益事業支出及び公益事業繰出支出、法人税等を合わせ、収入と同額の345万8,560円となっております。

次に、平成16年度事業計画と予算についてでございます。

事業につきましては、スポーツ事業としてあるいは生涯学習支援事業といたしまして、史跡水辺公園、女性センター、いいき情報センター、市民図書館、文化ふれあい館の5施設で、合計163の教室や講座等を計画いたしております。

次に、予算につきましては、一般会計として、収入4億3,547万2,000円を見込み、支出につきましては、財団事務局費等で、収入と同額を計上いたしております。

自主事業特別会計につきましては、収入としまして、自主事業収入等で合計6,979万1,000円、支出につきましても同額を見込んでおります。

以上、簡単でございますが、財団法人太宰府市文化スポーツ振興財団の経営状況を報告いたします。

以上で報告を終わります。

議長（村山弘行議員） 報告は終わりました。

これから質疑を行います。

報告第1号について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（村山弘行議員） 次に、報告第2号について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（村山弘行議員） 次に、報告第3号について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（村山弘行議員） 次に、報告第4号について質疑はありませんか。

1番片井智鶴枝議員。

1番（片井智鶴枝議員） 本年度外国人専用マップの作成費ということで87万円の予算が計上されています。市内に居住する外国人が日常の生活の中でごみの出し方、病院の場所など、わかりやすいガイドブックを欲しいという声を直接接する機会の多い市民から何度か聞いたことがあります。これらの声に対して今回生活マップが作成されるのは、異文化の中で生活していく外国人にとりまして朗報で歓迎されると思います。

それで、このマップは何部制作する予定なのか、またどのようなものか、今おわかりでしたら経過状況も含めてお尋ねしたいと思います。

次に、現在、太宰府市に居住する外国人の人数、また市内の大学に通学している外国人の学生数など、わかる範囲でお答えください。

2点目、市100%出資の団体で2億円の資金運用益が280万円となり、その一方決算書によると、予算の執行率は昨年度SARSによるアジア太平洋こども会議や水害による政庁まつりの中止などを考慮しても、平成15年度の予算執行率50.8%、平成14年度の予算執行率は65.3%と低く、金額にして2年間とも200万円、300万円前後と、予算総額の2分の1から3分の1を占める額の繰り越しになっております。もちろん理事会や会員の皆様のご努力やボランティアの

精神で運営がなされ、むだを極力省いているということもあると思いますが、事業計画、予算案の立て方にも課題があるのではないかと考えます。

私は、さきの予算特別委員会で、補助金の交付申請に当たっては見直しを行い、改善する必要があるということで予算案に対して反対をしております。これは国際交流団体に限定するものではありませんが、提出されました決算書の内容をとらえ、今年度以降も補助金の見直しの考えはないのか、お尋ねいたします。

議長（村山弘行議員） 地域振興部長。

地域振興部長（石橋正直） まず、1点目の件でございますが、外国人留学生用の生活情報用として、市内の交通機関、公共施設、病院、学校などを地図に落とししたものを英語、韓国語、中国語の3か国語をもって各300部発行予定といたしております。

それから、太宰府市内に登録しておられます外国人の数は、4月30日現在238名でございます。

それから、留学生につきましては、第一経済大学が130名、国際大学が100名、情報大学が150名の計380名となっております。

2点目の予算編成の件でございますが、平成14年度中途よりペイオフ対策といたしまして、2億円の基金で10年物の国債を購入いたしております。現在280万円の運用収入がございますが、低金利時代の折、それまでの定期預金や普通預金と比較いたしまして安定した利息収入を得られるようになっております。ご指摘のように、収入増に対しまして事業計画及び予算編成に問題もあると考えておりますので、今後は所期の目的達成のため、十分指導してまいりたいと考えております。

以上です。

議長（村山弘行議員） 1番片井智鶴枝議員。

1番（片井智鶴枝議員） 今、300部とお聞きしましたけども、300部で87万円の制作費というのは申しわけありません。900部ですね。87万円の制作費というのは決して少ない額ではないと思います。制作に当たりましては、外国人の生の声や外国人と直接接し、生活していく上での不安や心配事など、数多く聞いている日本語教室などの団体などにも十分意見を聞かれ、また春日市や大野城市などでも既に策定しておりますので、こういった団体などを十分に調査し、どうか使いやすく親しみのあるパンフレットをつくっていただきたいと希望しております。

また、今後見直しを行っていくということを聞きましたけども、国際交流協会は設立以来10年余り、市内の国際交流の中核的な存在として積極的に活動された団体であります。これから市が観光客の誘致をアジアに向けて積極的に進めていこうとする中においては、国際交流協会の存在はますます重要になっていくと思います。しかしながら、全国の自治体など、イベント中心でのこれまでの国際交流を見直し、一歩進んで文化の違い、肌の色、言葉の違いを乗り越えた異文化理解へと創意工夫しているようです。協会の設立当初の会員からは、以前はすこ



い活気があり楽しかったと聞いております。しかしながら、時代の変化とともに人々のニーズも変化していくと思いますので、協会の方はご苦労も多いと思いますが、貴重な市民の税金からの補助金でありますので、どうぞ多くの声を取り上げ、なお一層充実した活動をしていただきますようお願いして質疑を終わります。

議長（村山弘行議員） ほかに質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（村山弘行議員） 次に、報告第5号について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（村山弘行議員） これで質疑を終結し、報告を終わります。

~~~~~

日程第9 議案第35号 専決処分の承認を求めることについて（平成16年度太宰府市老人保健特別会計補正予算：専決第1号）

議長（村山弘行議員） 日程第9、議案第35号「専決処分の承認を求めることについて（平成16年度太宰府市老人保健特別会計補正予算：専決第1号）」を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長 佐藤善郎 登壇〕

市長（佐藤善郎） 議案第35号「専決処分の承認を求めることについて（平成16年度太宰府市老人保健特別会計補正予算：専決第1号）」についてご説明申し上げます。

今回の補正予算は、平成15年度の歳入不足による赤字4,952万7,416円の繰上充用のため、歳入歳出それぞれ4,952万8,000円を追加し、予算総額を56億903万7,000円とする専決処分を平成16年5月31日付でさせていただいたものでございます。

平成15年度老人保健特別会計につきましては、国、県、支払基金ともに、年度内に受け入れる交付額が基準額より少なかったために、支出が収入を上回り歳入不足を生じたものですが、その不足分については、「過年度精算金」として平成16年度で追加交付されることになっております。よろしくご承認賜りますようお願い申し上げます。

議長（村山弘行議員） 説明は終わりました。

お諮りします。

本案は委員会付託を省略したいと思えます。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（村山弘行議員） 異議なしと認めます。

したがって、委員会付託を省略します。

直ちに、質疑、討論、採決を行います。

議案第35号「専決処分の承認を求めることについて（平成16年度太宰府市老人保健特別会計補正予算：専決第1号）」について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

議長(村山弘行議員) これで質疑を終わります。

討論に入ります。

討論はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

議長(村山弘行議員) これで討論を終わります。

採決に入ります。

議案第35号を承認することに賛成の方は起立願います。

(全員起立)

議長(村山弘行議員) 全員起立であります。

したがって、議案第35号は承認されました。

承認 賛成19名、反対0名 午前10時24分

~~~~~

日程第10 議案第36号 市道路線の認定について

議長(村山弘行議員) 日程第10、議案第36号「市道路線の認定について」を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長 佐藤善郎 登壇〕

市長(佐藤善郎) 議案第36号「市道路線の認定について」ご説明申し上げます。

今回、認定を提案いたしております「貝出3号線」、「今王7号線」につきましては、道路用地として寄附及び交換を受けた道路であり、道路法第8条第1項の規定に基づき、認定を行うものであります。よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

議長(村山弘行議員) 説明は終わりました。

質疑は6月3日の本会議で行います。

~~~~~

日程第11 議案第37号 福岡都市圏競艇等事業組合理約の一部を変更する規約の協議について

議長(村山弘行議員) 日程第11、議案第37号「福岡都市圏競艇等事業組合理約の一部を変更する規約の協議について」を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長 佐藤善郎 登壇〕

市長(佐藤善郎) 議案第37号「福岡都市圏競艇等事業組合理約の一部を変更する規約の協議について」ご説明申し上げます。

今回の規約変更は、事業組合の事務所の所在地が変更になりましたので、組合理約第4条を

変更するため関係市町村と協議することについて、地方自治法第290条の規定により議会の議決を求めるものであります。よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

議長（村山弘行議員） 説明は終わりました。

質疑は6月3日の本会議で行います。

~~~~~

日程第12 議案第38号 太宰府市土地開発公社定款の一部を改正する定款について

議長（村山弘行議員） 日程第12、議案第38号「太宰府市土地開発公社定款の一部を改正する定款について」を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長 佐藤善郎 登壇〕

市長（佐藤善郎） 議案第38号「太宰府市土地開発公社定款の一部を改正する定款について」ご説明申し上げます。

今回の改正は、事業の見直しによる理事定数の削減及び理事長に事故がある場合に理事長の職務を代理する副理事長の設置など、定款の整備を行うものであります。よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

議長（村山弘行議員） 説明は終わりました。

質疑は6月3日の本会議で行います。

~~~~~

日程第13から日程第15まで一括上程

議長（村山弘行議員） お諮りします。

日程第13、議案第39号「太宰府市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例について」から日程第15、議案第41号「太宰府市附属機関設置に関する条例の一部を改正する条例について」までを一括議題にしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（村山弘行議員） 異議なしと認めます。

したがって、日程第13から日程第15までを一括議題とします。

提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長 佐藤善郎 登壇〕

市長（佐藤善郎） 議案第39号から議案第41号までを一括してご説明申し上げます。

最初に、議案第39号「太宰府市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例について」ご説明申し上げます。

今回の改正は、消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部を改正する

政令が、本年4月1日から施行されたことに伴い、条例を改正するものであります。

改正の内容は、非常勤消防団員の退職報償金の支給額を、階級別勤務年数に応じて一律2,000円を引き上げ、平成16年4月1日以降に退職した非常勤消防団員に適用し、同日前に退職した非常勤消防団員については、従来の例によることといたしております。

次に、議案第40号「太宰府市特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例について」ご説明申し上げます。

今回の改正は、投票当日及び期日前投票に係る特別職の投票立会人にあつては、1日の投票時間内において交代が可能でありますので、条例の一部を改正しまして、支払いの根拠を示す条文の整備を行うものであります。

次に、議案第41号「太宰府市附属機関設置に関する条例の一部を改正する条例について」ご説明申し上げます。

国において、平成15年7月、次世代育成支援対策推進法が成立し、市町村及び事業所において行動計画策定が義務づけられましたことから、太宰府市次世代育成支援対策行動計画策定委員会を設置するものであります。よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

議長（村山弘行議員） 説明は終わりました。

質疑は6月3日の本会議で行います。

~~~~~

日程第16と日程第17を一括上程

議長（村山弘行議員） お諮りします。

日程第16、議案第42号「平成16年度太宰府市一般会計補正予算（第1号）について」及び日程第17、議案第43号「平成16年度太宰府市下水道事業会計補正予算（第1号）について」を一括議題にしたいと思えます。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（村山弘行議員） 異議なしと認めます。

したがって、日程第16及び日程第17を一括議題とします。

提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長 佐藤善郎 登壇〕

市長（佐藤善郎） 議案第42号及び議案第43号を一括してご説明申し上げます。

最初に、議案第42号「平成16年度太宰府市一般会計補正予算（第1号）について」ご説明申し上げます。

今回の補正予算は、歳入歳出総額から歳入歳出それぞれ8,613万9,000円を減額し、予算総額を228億5,694万9,000円にお願いするものであります。

主なものとしたしましては、下水道事業会計において、平成16年度に新たに制度化されました資本費平準化債2億5,000万円の借入れが認められたことから、下水道事業会計補助金を減

額し、それに伴い平準化債借入額の2分の1に当たる額が交付税の対象外となることから、1億2,500万円を普通交付税から減額しております。

また、歴史と文化の環境税を財源としまして、天満宮周辺の臨時駐車場警備や臨時トイレの設置、観光マップの作成、街路灯設置工事などの予算を追加しております。

そのほか、四王寺林道改良工事費、通古賀地区整備関連事業費など、緊急を要するものについて追加計上させていただいております。

次に、議案第43号「平成16年度太宰府市下水道事業会計補正予算（第1号）について」ご説明申し上げます。

今回の補正予算は、平成16年度新たに制度化されました資本費平準化債に係るものを計上するものであります。

下水道の整備は、長い年月と巨額な資金が必要であり、その財源の多くを企業債に依存しておりますが、世代間負担の公平化を図る観点から企業債償還期間と下水道施設の減価償却期間との差により生じる企業債償還金相当額と減価償却費相当額との差額を、一定期間後年度に繰り延べることを目的とした資本費平準化債の拡大分が制度化されました。

これに伴い、収益的収支及び資本的収支とも、一般会計補助金を調整するとともに、平準化債借入れに係る収入及び償還経費を計上いたしております。よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

以上でございます。

議長（村山弘行議員） 説明は終わりました。

質疑は6月3日の本会議で行います。

~~~~~

議長（村山弘行議員） 以上で本日の議事日程はすべて終了しました。

次の本会議は6月3日午前10時から再開します。

本日はこれもちまして散会します。

散会 午前10時33分

~~~~~